

HeForSheセミナー & Project WOMEN ユニリーバ、国際女性デー記念イベントを初共催



上左：HeForSheセミナー 登壇者（後列左より 青砥氏、高津氏、松尾氏、有沢氏、八木氏、安藤氏、井上氏、平山氏、前列左より 梅木氏、木村氏、福嶋氏、成澤氏、グアルネリ、唐木氏） 上中央：HeForSheセミナーでの安倍昭恵氏とユニリーバ・ジャパン グアルネリ、島田 上右：HeForSheセミナーでスピーチするグアルネリ
下左：HeForSheセミナー パネルディスカッション（左より 島田、有沢氏、松本氏、八木氏）
下中央：国際女性デーイベントで講演を行うユニリーバ グローバルCHROリーナ・ネアー、下右：国際女性デー イベント 会場のような様子

ユニリーバ・ジャパン（東京都目黒区、代表取締役プレジデント&CEO フルヴィオ・グアルネリ）は、「国際女性デー」を記念して、社外のパートナーとともに、ジェンダー平等・ダイバーシティを考えるイベントを2017年3月7日（火）・8日（水）の2日間にわたって開催しました。

ジェンダー平等・ダイバーシティは、日本や世界の課題であると同時に、ユニリーバが成長戦略「ユニリーバ・サステナブル・リビング・プラン」の中で掲げている目標でもあります。そのため、ユニリーバは、社内で公平な人事評価制度や多様な働き方、ダイバーシティを尊重する組織文化を推進するだけでなく、社外にも積極的に働きかけてきました。UN Womenによるジェンダー平等のための連帯キャンペーン*「HeForShe」においては、同キャンペーンを推進する政府・教育機関・企業30団体（IMPACT10x10）の1社に公式に選出されています。

ユニリーバ・ジャパン グループ代表のフルヴィオ・グアルネリは、国際女性デーにあたり、次のように述べ、HeForSheへの賛同を表明しました：「HeForSheは重要な活動です。特に日本においては重要です。私たちは、企業として、女性の可能性を開花させることにコミットします。HeForSheは、働く女性だけに向けたものではなく、社会のすべての女性に向けた活動です。女性は社会において非常に重要な役割を担っています。男性が関わり方を変えることで、女性の可能性を解放し、開花させることができると考えています。そうすれば、社会は良くなる、そして、世界も必ず良くなると信じています。」

ユニリーバ・ジャパンは、今回の2つのイベントをスタートラインとし、日本においても、ジェンダーに関係なく誰もがいきいきと活躍できる社会への変革に貢献してまいります。

*ジェンダーとは、ある時代のある社会が、そこに所属する男性・女性にとって「ふさわしい」とする役割、行動、性質など、生物学的な性差に付加された社会的・文化的な性差のことです。

【イベントについて】

3/7 HeForSheセミナー 「イノベーションが変える未来の仕事～マインドセットが変える私たちの生き方・働き方～」

ユニリーバ・ジャパンは、PwC Japanグループ、文京区、UN Women日本事務所（五十音順）とともに、働き方改革やイノベーションの観点からジェンダー平等・ダイバーシティを考えるセミナー「イノベーションが変える未来の仕事～マインドセットが変える私たちの生き方・働き方～」を、2017年3月7日に文京シビックホール（小ホール）にて開催しました。

「HeForShe（ヒーフォーシー）」とは、UN Women（ジェンダー平等と女性のエンパワーメントのための国連機関）による、ジェンダー平等のための連帯キャンペーンです*。男性を含む世界中のすべての人がジェンダー平等の実現のために参加し、変革の主体となれるための活動を行っています。2014年9月20日に潘基文国連事務総長（当時）とエマ・ワトソン UN

Women親善大使により発表されて以来、各国首脳やCEO、世界的な有名人、そしてあらゆる階層の人々を含む世界中のたくさんの賛同者がジェンダー平等にコミットしました。官民学においても、それぞれのリーダーがジェンダー平等を各組織の優先課題としたコミットメントを策定し、組織の内外で真の変革に取り組んでいます。2016年1月22日、ダボス会議にて「HeForShe」キャンペーンはリニューアルされ、全ての人の参加とジェンダー平等に向けた多様な取り組みを求める声に応じ、全ての人々がありのままの自分を自分の表現したい方法でコミットメントを表明できるようになりました。2017年3月現在、世界中で130万以上、そのうち日本では4,000人以上が「HeForShe」キャンペーンに署名しています。

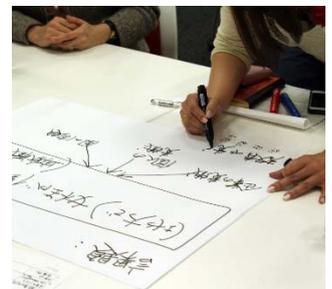
本セミナー当日は、会場が超満員となる300名以上が参加。内閣総理大臣夫人 安倍昭恵氏も登場し、会場を盛り上げました。さらに、松本晃氏（カルビー株式会社 代表取締役会長兼CEO）、松本豊氏（東京大学大学院 工学系研究科 技術経営戦略学専攻 特任准教授）など、官民学からの著名なリーダーが「ミライの仕事・AIと生きて行く～ワクワクが人間の強み」「これからのHeたちへのメッセージ」といったテーマで自身の実体験に裏打ちされたメッセージや多彩なエピソードを語り、最後まで熱気あふれる時間となりました。



3/8 国際女性デー イベント 「Project WOMEN- We're Outstanding, Marvelous, and ENergetic-」

ユニリーバ・ジャパンは、3月8日の「国際女性デー」に、PwC Japanグループとともに、日本初の複数企業による国際女性デーイベント「Project WOMEN- We're Outstanding, Marvelous, and ENergetic-」を開催しました。

当日は、一般公募により集まった約110名の女性たちが参加。内閣総理大臣夫人 安倍昭恵氏、ユニリーバ グローバルCHRO リーナ・ネアーの基調講演に続き、岡島悦子氏（株式会社プロノバ代表取締役社長）や佐々木かをり氏（株式会社イー・ウーマン 代表取締役社長）によるパネルディスカッションに耳を傾けました。



さらに、「キャリアと家庭をどう両立すれば？」「仕事をいったん離れたらもう働けないの？」「管理職になるべき？」といった、現代の女性が直面しがちな8つのジレンマをテーマに設定。女性リーダー19名のファシリテーションのもと、参加者が小グループに分かれ、現在の課題、自分から変えられること、企業・政府への提言について話し合いました。当日のグループディスカッションの結果は、後日ウェブサイトでご紹介するほか、日本の女性の実際の声として、日本政府への提言とする予定です。

ユニリーバ・ジャパンは、今後も社外のパートナーとの協働を通して、日本の女性にとって、将来への道筋をイメージし歴史を創っていくきっかけとなる機会を提供し続けます。そして、誰もがいきいき、ワクワクと活躍できる未来への取り組みを加速させていきます。

詳しいイベントレポートや、活動に賛同してくださる方々のメッセージ動画をウェブサイトで順次公開予定です：

<https://www.unilever.co.jp/sustainable-living/diversity/>

*ジェンダーとは、ある時代のある社会が、そこに所属する男性・女性にとって「ふさわしい」とする役割、行動、性質など、生物学的な性差に付加された社会的・文化的な性差のことです。

報道関係の皆さまからのお問い合わせ先：

「HeForShe」広報事務局（ブルーカレント・ジャパン株式会社内）緒方・小武海

Tel : 03-6731-4084 Fax : 03-6204-4142 E-mail : heforshe-pr@bluecurrentgroup.com